

# 🌊 栄ヒルズ Etype

業務用

商品名	型番	対象となる動物	
NO.602	IS-2	サル・イノシシ・シカ	

組立時間 約15分 (2人以上で組み立てた場合)

## 取扱説明書

この度は、No.602をお買い求めいただきありがとうご ざいます。この製品は作物被害を防ぐためにサル・イ ノシシ・シカ等の動物を捕獲するための器具です。ど ちらから入っても扉が閉まる仕組みですので獣道に 置いても警戒されにくく、誘引しやすい特徴を持って います。ご使用の前にはこの説明書をよく読んで、正 しく安全にお使いください。

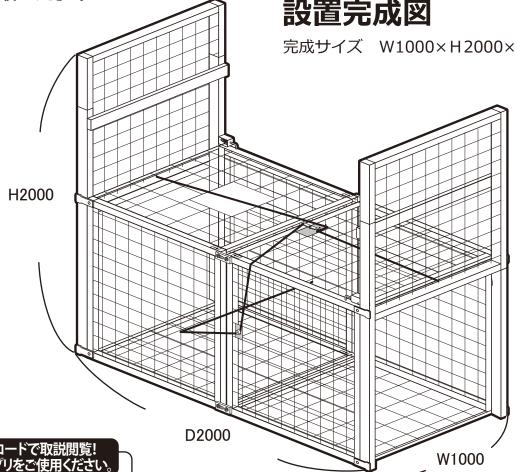
## 注意事項



箱罠は法定猟具です。使用するにあたって はわな猟免許・許可証が必要になります。 必ずお住まいの自治体に確認してから設置 してください。

# 設置完成図

完成サイズ W1000×H2000×D2000mm



#### タグのQRコードで取説閲覧! fiのアプリをご使用ください

- ■ご使用開始後の安全上の情報 をお伝えする最新のGS1QRコー ドを使用しています。
- 下記から専用アプリ(無料)をダ ウンロードしてください。
- ■ご使用開始時には必ず新しいア プリで取扱説明書が閲覧できる ことを確認してください。

#### App Store Google Play









■この説明書には下記のマークを付け ています。

拡大損害が予想される事項には・・・▲ 禁止行為には・・・・・・・・・・ 🛇

- ●この説明書は保証書を兼用していま す。大切に保管してください。
- ●当商品に関するお問い合わせは、お買 い求めの販売店もしくは当社(連絡先 16ページに記載)にご連絡ください。

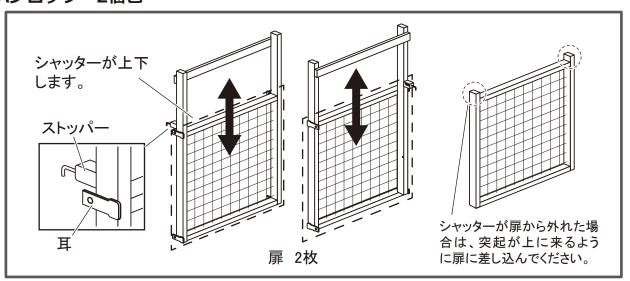
## 安全上のお知らせ

この製品の期待寿命は製 造後5年です。詳しくは保証 規定をお読みください。

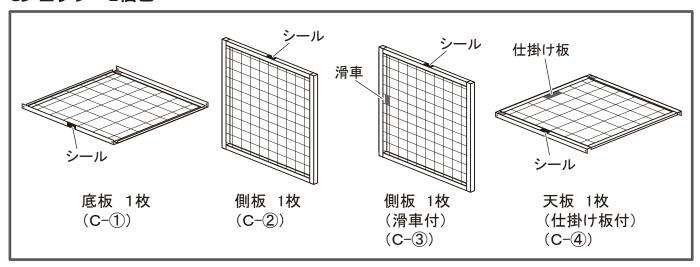
設計上の使用期間を超え て使用すると、経年劣化に より重大な事故の原因とな ります。

# 部品明細 シャッター ストッパー Aブロック クマ脱出口 Aブロック 仕掛台座 Dブロック (拡大図) 111 安全ピン ガイドピン 滑車 作動板 ジョイントプレート 作動ピン Cブロック 仕掛台座 ポイント ●C、A、D、Aブロックの順に組立ててください。 ●部材には名称のシールが貼ってあります。 シールを全て上にして組立ててください。

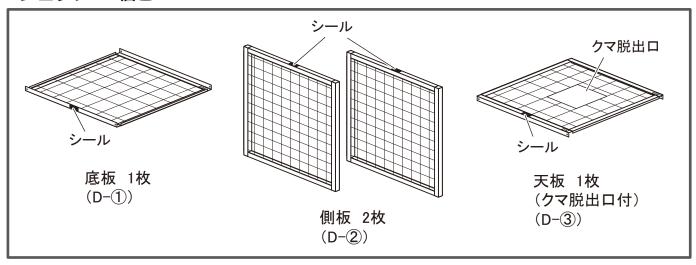
## Aブロック 2梱包



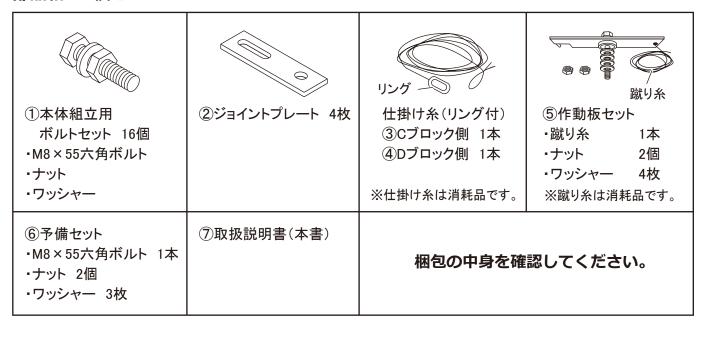
#### Cブロック 1梱包



#### Dブロック 1梱包



#### 部品箱 1梱包

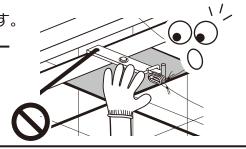


# ○ご使用の前に・・・ よくお読みになり安全にご使用ください。



**警告** 重大な事故に至ることがあります。

- ●セットした状態で作動板を触らないでください。 仕掛けが作動して足等を挟む恐れがあります。
- ●子供に触らせないでください。
- ●2人以上で作業を行ってください。

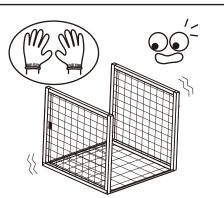




## 注意

軽微なケガや器具・製品が 損傷する原因になります。

- ●必ず手袋をはめて作業してください。
- ●不当な分解、修理、改造はしないでください。
- ●本体の先端等で指をケガする恐れがあります。
- ●本書記載以外の用途では使用しないでください。
- ●安定した場所で設置を行ってください。 本体が転倒する恐れがあります。



## ■用意するもの

- 手袋長靴
- ·スコップ ·工具(スパナ 13mm)
- ・ハサミもしくはカッター

## ■作業前の準備

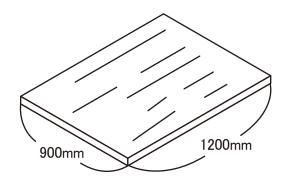
- 1.開梱時に各部材や部品箱の5梱包が揃っている ことを確認します。(P.2~3の部品明細を参照して ください。)
- 2.全ての梱包資材を取り払います。
- 3.設置スペースを確保します。
- (表紙設置完成図参照 W1000×H2000×D2000mm)
- 4.設置場所はスコップなどで、なるべく平らにします。
- ・梱包資材の処分方法はお住まいの自治体の指示に従ってください。
- ・捕獲後、動物の動きを抑制する為に板を入れることが出来ます。板はホームセンターなどでお買い 求めください。



万が一不具合がありましたら、当社またはお買い求めの販売店にご連絡ください。

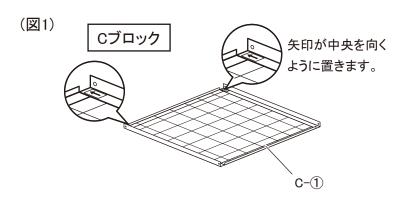


抑制板のおすすめのサイズ ベニヤ板 板厚9mm

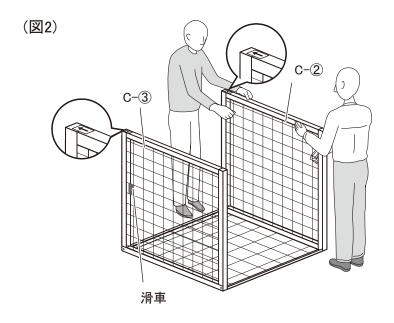


# ■本体組み立て方法【Cブロック組立】

1.矢印が中央になるようにC-①を置き ます。(図1)



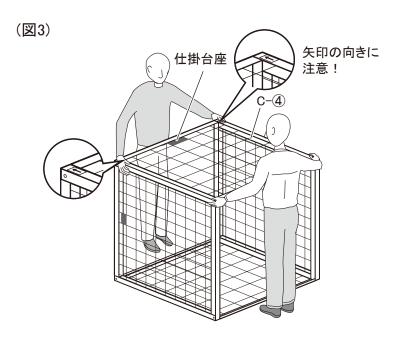
2.シールが上になるようにC-②、C-③ を差し込み、自立させます。(図2)



3.矢印同士を合わせるようにC-④をか ぶせます。(図3)



矢印同士の向きを合わせて ください。



#### 【A取り付け】

4.Cブロックの外側にAを取り付けます。 (図4)

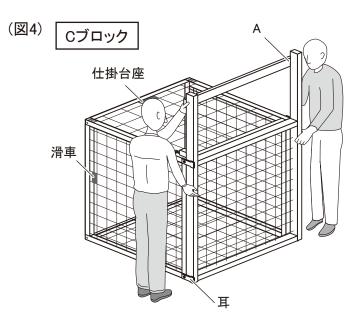
Aの耳がCブロックの外側に出るように取り付けてください。

#### ポイント

滑車と仕掛台座が中央にあるか確認してください。

5.Aの耳(矢印の4か所)とCブロックをボルトで固定します。(図5)

ボルトを外側から差し込み、内側から ワッシャー、ナットの順に入れ、本締めします。



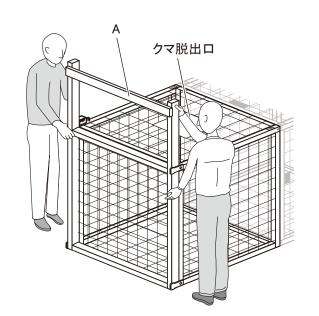
#### 【Dブロック組み立て】

6.Cブロックと同じ手順で組み立てます。(図6)

#### ポイント

クマ脱出口が天板にあるか確認し てください。

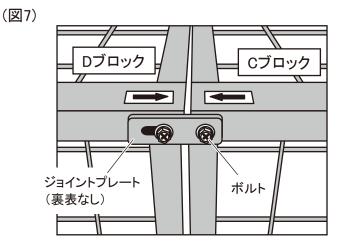




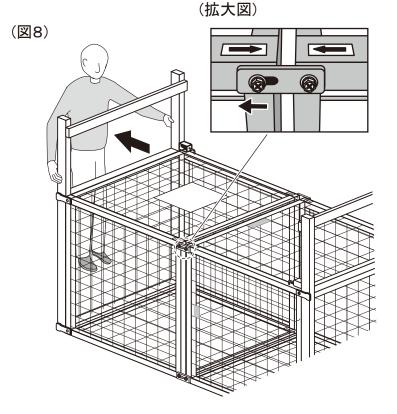
ワッシャー

#### 【CブロックとDブロックの接続】

- 7.CブロックとDブロックをジョイントプレートとボルト(4か所8本)で固定します。 プレートの長穴部分がDブロック側に くるようにして仮締めしておきます。
- 8.ボルトをジョイントプレート、本体へ差 し込み、内側からワッシャー、ナットの 順に入れ、仮締めします。(図7)

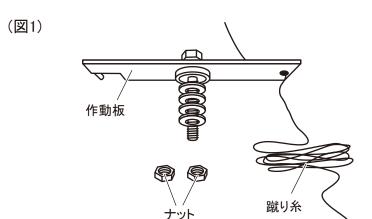


- 9.Dブロックを止まる所まで引っ張ります。(図8)
- 10.ジョイントプレートについているボルト (4か所8本)を全て本締めします。
  - ※本体の組み立ては以上です。

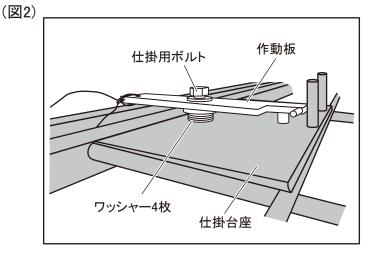


## ■仕掛けの取り付け方

1.作動板を取り出し、蹴り糸のビニール タイと作動板のナット2個を取り外しま す。(図1)



2.ワッシャー3枚が落ちないように作動 板の上面シールを上にして、天板の 仕掛台座に差し込みます。(図2)



3.裏からナット2個で本締めします。

#### ポイント

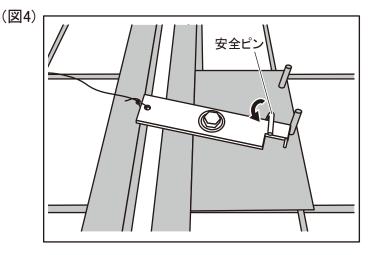
緩みを発生させないため、ナットを 2個取り付けます。(図3) (図3) 仕掛台座

4.仕掛けの安全ピンを引き上げて回転 させ、図の様に作動板を固定します。 (図4)

<u>企</u>

安全ピンは仕掛け終わるまで外さ ないでください。

途中で誤って外した場合、扉が落 ちてケガをする恐れがあります。



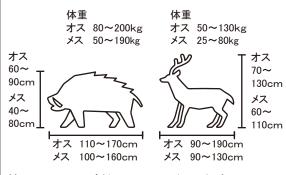
- 5.蹴り糸を作動板から滑車に引っ掛けてDブロック側に持っていきます。 (図5)
- 6.本体内側に通し、向かい側側板の同 じ高さの格子に蹴り糸を結びます。 (図5)



蹴り糸をピンと張ってください。緩んでいると扉が落ちるのが遅くなり、動物に逃げられる恐れがあります。

#### ポイント

蹴り糸の高さは、捕りたい動物によって 調整してください。



格子のマスが約10cmになります。

7.仕掛け糸を両方のAブロックのシャッターの中心に通します。(図6) 仕掛け糸は両A用に2本あります。

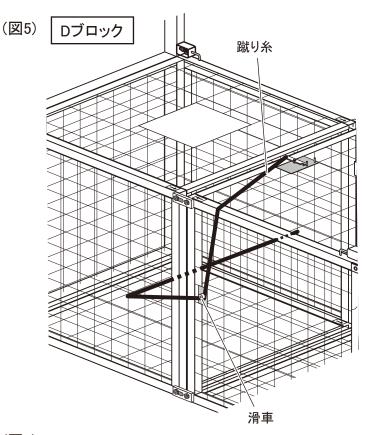


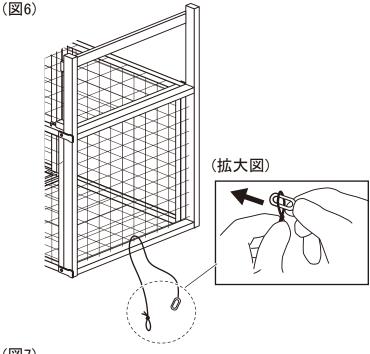
長さが2種類あります。

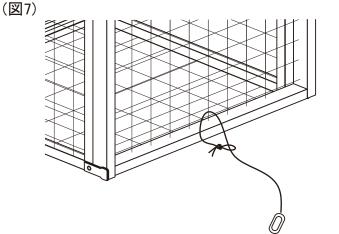
間違えると仕掛けられなくなる ので注意してください。

Cブロック側:短い糸 Dブロック側:長い糸

- 8.リングに糸の反対側の輪を通し、引っ 張ります。
- 9.両方とも(図7)のようになっているか確認してください。







## ■仕掛け方

1.左手でストッパーを引き、右手でシャッターを10cmほど上げます。

2.ストッパーから手を離し、両手でシャッターを持ち上げます。(図1)

3.カチッと音がするまで持ち上げます。

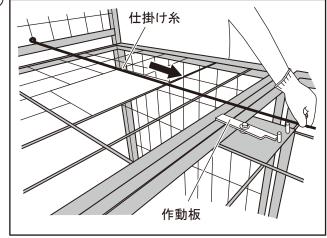
4.音を確認したら、シャッターが止まる位置までゆっくり下ろし、手を離します。

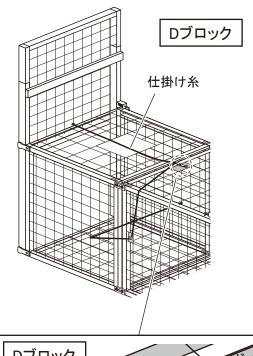
(反対側のシャッターも同様に上げておき ます。) **1**(拡大図)

シャッター

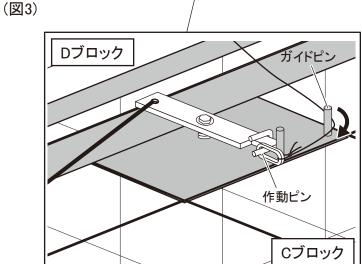
5.Dブロック側のシャッターからまっすぐ に仕掛け糸を作動板へ引っ張ります。 (図2) (図2)

(図1)





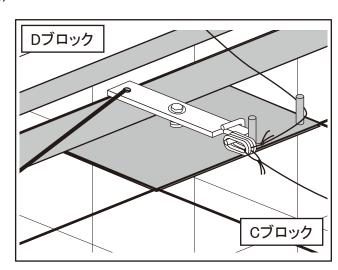
6.Dブロック側の仕掛け糸をガイドピン にまわしてから作動ピンにリングを 引っ掛けます。(図3)



7.Cブロック側の仕掛け糸のリングを 2つ並ぶようにかけます。(図4)

#### ポイント

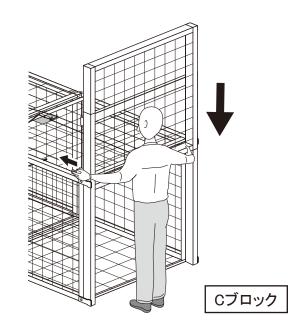
仕掛け糸はシャッターからまっ すぐ作動板にリングをかけてく ださい。 (図4)



8.ストッパーを引き、Cブロック側の シャッターをゆっくり下ろします。(図5)

<u>∧</u> 警告 Dブロック側のシャッターを先に 下ろしてしまうとリングが外れ、 Cブロック側のシャッターが落ち る危険性があります。

9.Dブロック側のシャッターも、同様に ゆっくり下ろします。 (図5)

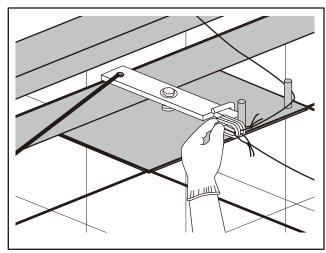


10.リングが作動ピンの奥にはまっていることを確認してください。(図6)



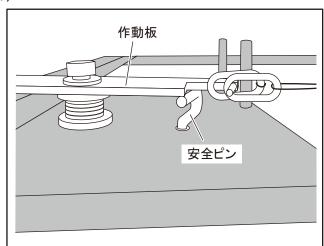
リングが外れてしまうと扉が落ちてケガをする恐れがあります。

(図6)

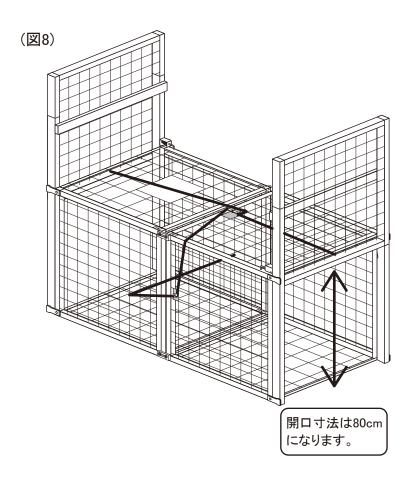


11.安全ピンを回転させ、作動板の下に入れてください。(図7)

(図7)



#### 12.セット完了です。(図8)



箱罠の周囲に「危険」を示す表示を行い ます。(図9)

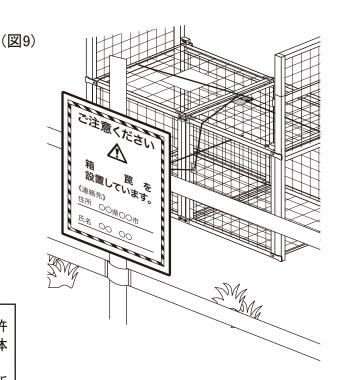
有害駆除の申請をすませた方は専用プレートをお使いください。

その他の方は弊社ホームーページより 製品カタログの【注意喚起表示】をダウ ンロードしてお使いください。



●箱罠を設置するには、市町村からの許可が必要です。必ず、お住まいの自治体 に確認をしてから設置をしてください。

●事故防止の為、箱罠を設置している場所 に危険であることを表示してください。





## ■解除方法(捕獲前)

1.先にDブロック側のシャッターを両手 で、ストッパーよりも高い位置に持ち 上げます。(図1)

2.次にCブロック側のシャッターも同様 に、ストッパーよりも高い位置に持ち 上げます。



扉を上げる順番を間違えると 仕掛け糸が外れ、扉が落ちる 可能性があります。

Dブロックから上げてください。

3.作動板についている仕掛糸を全て取り除きます。

4.右手でCブロック側のシャッターを持ち上げ、左手でストッパーを引き、 シャッターを下ろします。(図2)

5.シャッターを下ろし始めたらストッパー から手を離し、両手で下ろします。

6.Dブロック側のシャッタ―も同様に下ろ します。

※捕獲後の解除方法については仕掛 け方の手順1~2を参照してください。

## ■捕獲後の対応

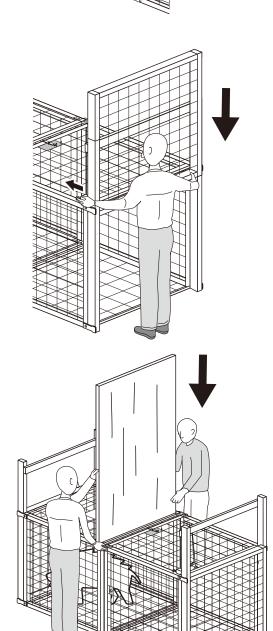
動物の処理については、お住まいの自 治体によって異なります。自治体の担 当部署までお問い合わせください。

捕獲後、動物の動きを抑制するために 板を入れることができます。(P.4「作業 前の準備」参照)

板は2人作業で入れてください。

1 カブロック

(図2)



## ■お手入れ方法

【用意するもの ブラシ等】

- 1.本体、仕掛け糸、作動板に異常がないか確認します。
- 2.作動板を取り外し、機械油等を作動板に塗布します。
- 3.柄のついたブラシなどで本体についた土や体 毛等の汚れを落とします。(図1)
- 4.次回使用前に仕掛け糸、蹴り糸の強度を確認 してください。

## ■保管方法

人の手の触れない場所や倉庫で保管してください。 (図2)

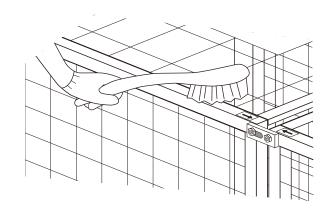
## ■トラブルシューティング

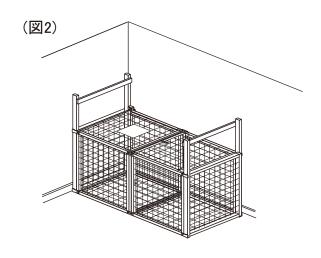
- Q.作動板が動かない。
- A.安全ピンが作動板より下にさがっているかを確認してください。

仕掛け糸、蹴り糸が正しくセットされているかを 確認してください。(図3)

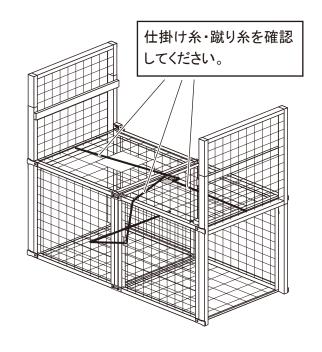
- Q.仕掛け糸、蹴り糸が切れた。 A.メーカーに問い合わせてください。
- Q.動物がかからない。
- A.動物が通っている道に設置してください。 また、野生動物は非常に警戒心が強く見慣れ ないものがあると警戒して近づかなくなりま す。設置後の状態が設置前となるべく同じ状 態になるようにしてください。

(図1)





(図3)



## 保証規定

#### この製品の寿命について

この製品は下記の条件で寿命を設定しています。これを超えた使用は事故などの原因となります。

■期待寿命:5年(本書記載の使用状況で、想定される適切な当該製品の寿命です。)

■保証期間:お買い上げ日より6ヶ月(無償修理、交換などをお約束する期間です。)

この規定は、本書記載内容に基づく正常な使用において故障や欠陥が発生した場合にお買い上げ後6ヶ月以内であれば、無償にて修理又は交換をお約束するものです。但し次の場合は保証期間内においても有償修理となります。

- (1)使用上の誤りや改造・不当な修理による故障や損傷。
- (2)お買い上げ後の落下・輸送による故障又は損傷。
- (3)火災・地震・水害等の天災地変ならびに公害等外部要因に起因する故障や損傷。
- (4)リサイクル業者や使用者などによる再販など、当社の責任範囲を越える場合など。
- (5)仕掛け糸、蹴り糸等の消耗品。
- (6)本書の提示が無い場合。
- ●本書は再発行致しません。レシートや領収書と一緒に、大切に保管してください。

## 製品仕様

#### 本体サイズ

商品名	型番	サイズ (mm)	線材径(mm)	重量(kg)	材質
Etype No.6o2	IS-2	本体 W1000×H1000×D2000 フレーム高1500 メッシュサイズ100×100 天・底板のみメッシュサイズ150×150	φ6.0	120	本体:鉄(塗装仕上げ) ストッパー・仕掛台・ 仕掛糸のリング: ステンレス

品名: E type No.602

用途:この製品は作物被害を防ぐためにサル・イノシシ・シカ等の動物を捕獲するための器具です。

製品安全対策優良企業経済産業

原産国:日本

※上記仕様などは改良のため予告なく変更する場合があります。

製造元 .

## 有限会社 栄工業

〒959-1207

新潟県燕市三王渕1183 TEL:0256-46-0484 FAX:0256-46-0485

URL:http://www.sakae-industry.com/

Email: info@sakae-industry.com

販売元 —

## プラスワンスタイル株式会社

〒959-1207

新潟県燕市三王渕1183 TEL:0256-47-1768 FAX:0256-47-1840

URL: http://www.sakae-industry.com/plus1.style.html

Email: info@plus1style.com